



平成 30 年 2 月 16 日

メディア関係各位

ゼンハイザージャパン株式会社
東京都港区南青山 1-1-1

evolution wireless G4

ゼンハイザージャパン株式会社 (所在地：東京都港区南青山 1-1-1、代表取締役社長 久保省三)は、オーディオスペシャリストのゼンハイザーは NAMM 2018 において、evolution wireless G4 を発表しました。新しいユーザーインターフェイス、新しいマルチチャンネル機能を搭載した 100 シリーズ、ビジネス・教育施設に向けた 300 シリーズ、ライブハイパフォーマンスの 500 シリーズを含む evolution wireless G4 は、音楽パフォーマンス、ビジネス、教育施設、教会、劇場・ホール、カメラワークなどのための高品質で信頼性の高いオーディオを提供します。

evolution wireless G4 のプロダクトマネージャーである Dennis Stegemerten 氏は次のように述べています。「evolution wireless G4 では、G3 シリーズの豊富な機能をさらに拡張しながらも、前世代と同等の魅力的な価格を維持しています。ユーザーからのインスピレーションの多くの改善が含まれており、すべてのシステムは以前の evolution wireless と完全に互換性があり、今までの投資を無駄にしません。」

ライブパフォーマンス：100、500 シリーズ
バンド、教会、劇場・ホールに理想的なワイヤレスソリューション。

100 シリーズは、交換可能な evolution マイクカプセルを含む Vocal Set、Instrument Set、Headmic Set、Lavalier Set、ENG Set がラインナップされます。すべての送信機と受信機も別々に利用できます。

G3 と比較して、100 シリーズは新しいマルチチャンネル機能を備えています。データケーブルをダイジーチェーン接続することで、複数台受信機のイーザーセットアップ、同時プログラミングが可能です。Set モデルにはダイジーチェーンケーブルが付属し、ラックマウント金具も付属しています。G3 のオレンジ色の LCD ディスプレイは、高コントラストのモノクロ LCD ディスプレイに置き換え



られました。さらに便利で迅速な操作のためのシンク LED とエスケープボタンも新しく追加されました。100 シリーズのハンドヘルドは、軽量の新しいアルミニウムハウジングと、オーディオ信号を完全に制御するシンガーやスピーカー用のプログラム可能なミュートスイッチを備えています。

ew G4 500 シリーズは、拡張された機能セットです。スペクトルの柔軟性、および Wireless Systems Manager ソフトウェアによって提供される追加の制御オプションを必要とするバンド、劇場・ホール、教会に理想的です。

500 シリーズは、自動調光、便利なジョグホイール、青色の同期 LED、赤色の警告 LED、ナビゲーションをはるかに容易にするエスケープボタン付きの、コントラストの豊かなモノクロ OLED ディスプレイを採用しました。より難しい RF 環境に適応し、軽量デザインのボディパック送信機は湿度や湿気から保護します。

ビジネスと教育施設：300 シリーズ

企業、ホスピタリティ、教育施設に向けた 300 シリーズは、e 865 マイクヘッド付きの Vocal Set、ME 2-II クリップオン付きの Lavalier Set、SL HEADMIC 1 付きの Headmic Set のラインナップで講演者の選択枝を広げます。

また、300 シリーズでは、既存の進化型ワイヤレスシステムを更新または拡張するための費用対効果の高い方法であるベースセットが新たに追加されました。すべてのベースセットにはレシーバとトランスミッタが含まれていますが、マイクやマイクのヘッドがなくても、既存のアクセサリと一緒に使用できます。ハンドヘルドまたはボディパックを含む基本セットがあります。また、ハンドヘルド、ボディパック、レシーバも別途注文できます。

300 シリーズは、500 シリーズと同じ新しいユーザーインターフェイスを特長としています。ボディパックの湿度に対する保護も改善されました。統合されたネットワークポートにより、Wireless Systems Manager または便利な Sennheiser Control Cockpit ソフトウェアによるリモートコントロールと監視が可能です。

Kai Tossing、ビジネスコミュニケーションのポートフォリオマネージャーは次のように述べています。「ew G4 の導入により、新しいバージョンの Sennheiser Control Cockpit も発行します。このソフトウェアは、ユーザーがリモートでスマートフォン、タブレットやノートパソコン上の Web ブラウザを



介してリアルタイムでのワイヤレスシステムを制御することができます。
Sennheiser Control Cockpit は SpeechLine デジタルワイヤレスと新しい G4
システム、そして Digital 6000 で対応可能になります。」、

evolution wireless G4 は 2018 年夏に発売を予定しています。

ご掲載に関するお問い合わせ先
ゼンハイザージャパン株式会社
マーケティング担当
大澤・新井
新井携帯 (090-6473-4189)